



つながり つむぐ

☆☆☆☆☆☆☆☆ 「えべつ型コミュニティ・スクール」

令和8年6月25日
第75号
江別市教育委員会
総務課・学校教育課

目指す子どもたちの「15才の春」の姿を共有して ～年度初めの中学校区全体会議・合同研修会～

小学校と中学校の先生方が一堂に会し、中学校区の子どもたちのために必要なスタンダードの指導や系統的な指導の重点項目、今年度の重点的な取組等について協議を行う会議や研修会が5月中に開催されました。

各中学校区では、教科部会や課題別の部会等を設置し、具体的な取組について先生方みんなで検討し、より効果が高い方法・内容となるように改善しています。各部会の部長を担う先生を中心に、主体的かつ積極的に企画・立案・実施・評価を行っており、これまでの取組は着実に改善・充実が図られてきました。

今年度も8つの中学校区の小中一貫教育が更に進化していくことが期待されます。



第一・第三中学校区と大麻中学校区の部会協議の様子



第二中学校区と江陽中学校区 部会協議の様子



中央中学校区 全体会議と体育研修の様子

えべつ型コミュニティ・スクール 第1回 学校運営委員会 ～第一小CS 大麻小CS 東野幌小CSで熱心に熟議！～

5月以降、市内の各CSで今年度1回目の学校運営委員会が開催されています。委員の方々は、基本的に2年任期の2年目となっておりますが、今年度新たに委嘱された委員の方々には、委嘱状が手交され、新たなメンバーでスタートしたCSもあります。最初に、学校長からグランドデザインや重点目標をもとに経営方針の説明があり、その後は今年度の学校運営委員会や学校支援、学校評価等の計画等についての熟議が行われました。委員の皆様には、様々な立場から子どもたちの学びを支援していただいています。



第一小CSの様子



東野幌小CSの様子



大麻小CSの様子

中学校の先生や先輩に教えてもらえて頑張ることができたよ！

～江陽中学校区 小中合同新体力テストの実施～

6月9日（火）～11日（木）に、豊幌小と江別太小の5年生が江陽中で中学2年生と一緒に新体力テストに取り組みました。実施種目は、子どもたちの実態をもとに3校の先生方で話し合い、シャトルランを中心に行いました。

初日の豊幌小の時には、参加児童が8名だったので時間的な余裕があり、シャトルランだけでなく、長座体前屈、上体起こし、立ち幅とび、反復横とびについても記録を測定することができました。江別太小の時には、中学生が1～2名の小学生に寄り添い、コツを教えたり記録の測定をしたりしていききました。そのおかげで小学生は昨年度の記録を上回ることができました。

この取組は、記録の向上による達成感はもちろんのこと、小学生と中学生の交流を通して思いやりの心や優しさ、自己有用感等を育むことにつながっています。



中学生が小学生に優しく教えていました！



豊幌小5年生と江陽中2年A組



江別太小5年生と江陽中2年B組、2年C組



先輩の爽やかな挨拶と礼儀正しさから大切なことを学ぶ！

～第二中学校区 小学校児童会と中学校生徒会による挨拶運動①～

6月3日（水）、第二小の玄関前で第二中学校区の第1回小中合同挨拶運動が実施されました。この活動は小中一貫教育モデル校区になったころから継続されています。当日は、小学校から児童会役員10名、中学校から生徒会役員と各委員長の12名の計22名が、登校してくる児童を笑顔で迎えました。中学生の丁寧な挨拶の声に引っ張られるように、小学生からも明るい挨拶が返ってきました。少し照れくさそうにしながらも、嬉しそうに言葉を交わす姿が見られました。学校だけでなく、地域全体へ「挨拶をひろげる活動」として、子どもたちが主体となって素晴らしいスタートを切ることができました。



たくさんの子どもたちに挨拶！